

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	810 つくば未来塾事業											
予算科目	01-100302-18		つくば未来塾に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課			
市長公約									係名	地域連携係		
戦略プラン										新規・継続	継続	
										事業分類	自治事務（任意）	
										事業体制	補助金（間接）	
個別計画	特になし										事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし										SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	生徒、大学生、地域住民
目的	生徒の学力向上及び学習習慣の定着
概要 (取組内容)	大学生（筑波大学及び近隣地域の大学と連携）及び地域ボランティアを市内全中学校及び義務教育学校（後期課程）へ派遣し、生徒の学習支援を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	4,621	4,881	5,187	4,932	4,932	
	決算額	(千円)	3,072	3,751	4,041	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,148	1,248	1,374	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,924	2,503	2,667	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,479	3,552	3,714	3,552	3,552	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	40.36	40.36	40.36	40.36
		会計年度任用職員有無	(一)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	－
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	学習チューター派遣延べ時間 (時間)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,200.0	1,250.0	1,250.0	1,250.0	1,250.0	1,250.0
	実績	1,243.0	885.0	906.5	1,380.0	1,497.5	1,550.0
	指標の概要	中学校に学習チューターを実際に派遣した時間数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		積極的な広報活動により必要な学習チューター数を確保でき、効率的に学習チューターを配置することができた。
成果		学校との情報共有を適切に行いながら、目標値以上の実施延べ時間数を達成することができた。質的な部分においても、生徒、学習チューター・教職員に対して実施するアンケートにおいて高い満足度を得ることができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	840 社会教育振興事業									
予算科目	01-100501-11 社会教育振興に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課			
市長公約						係名	社会教育係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	社会教育法、つくば市社会教育委員条例					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	市民
目的	つくば市における社会教育の振興を図る。
概要 (取組内容)	社会教育委員会議を開催し、市の社会教育施策に対して意見等をいただき、事業実施に反映させる。 社会教育主事を配置し、社会教育行政の充実を図る。 社会教育講座及び保育所における社会教育講座を開催する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,199	2,715	3,206	3,236	3,236	
	決算額	(千円)	1,386	1,894	1,841	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,386	1,894	1,841	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,724	4,155	3,658	5,180	5,180	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.60	0.50	0.75	0.75
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	4.50	18.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	社会教育委員会議開催数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0
	実績	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	3.0
	指標の概要	年間開催数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		社会教育委員会議を3回開催し、社会教育委員の意見等を社会教育行政に反映させることができた。 引き続き社会教育主事を2名配置したことにより、事業推進体制を整えることができた。 社会教育講座（たのらく講座）を2回、保育所における社会教育講座を10回（9保育所）実施し、広く学びの機会を提供し社会教育の振興を図った。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	841 地域改善地区集会所維持管理事業									
予算科目	01-100501-12 地域改善対策に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課			
市長公約						係名	社会教育係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	市民
目的	高須賀地区集会所の適正な維持管理を図り、地域の交流の場として提供する。
概要 (取組内容)	施設の維持管理及び貸出業務等の委託を行い、高須賀地区集会所の円滑な運営を図る。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	3,094	5,025	3,280	3,816	3,816
	決算額	(千円)	3,167	3,196	2,910	0	0
	内訳 一般財源	(千円)	3,167	3,196	2,910	0	0
	内訳 国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	内訳 その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	2,072	1,445	1,727	1,727
	内訳 正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.20	0.25	0.25
	内訳 正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		施設の維持管理業務を委託したほか、施設の法定点検及び修繕を実施し、適切な施設管理を行った。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	843 生涯学習審議会開催事業													
予算科目	01-100501-14 生涯学習推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課							
市長公約							係名	生涯学習推進係						
戦略プラン								新規・継続	継続					
								事業分類	自治事務（任意）					
								事業体制	職員のみ					
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画										事業期間	毎年度		
根拠法令等											SDGs	04質の高い教育をみんなに		
												10人や国の不平等をなくそう		

事業の概要

対象	市民
目的	市民が自己を高めるため、生涯にわたり社会のあらゆる領域で自発的、自主的に学習活動が行えるようにする。
概要 (取組内容)	生涯学習の振興に関する施策を総合的に進めるために、調査審議する審議会を開催する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	360	453	5,763	4,346	1,000	
	決算額	(千円)	300	371	5,473	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	300	371	5,473	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,567	4,392	6,129	7,247	7,150	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.60	0.80	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	66.00	102.25	140.00	140.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの会議公開に関する情報発信をしている。
企画・立案、計画	令和6年度は4人の市民委員を任命した。
実行	市民委員や市内団体等の代表者による審議を実施している。
評価、検証	第3次つくば市生涯学習推進基本計画の適切な進捗管理を実施している。

指標の推移

1	指標名	生涯学習審議会の開催数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	3.0
	実績	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	3.0
	指標の概要	つくば市生涯学習審議会を開催した回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		第4次計画策定に向けてワークショップを実施し、委員にも参加してもらった。その後の審議会では、ワークショップの様子や参加者の意見から、市民が求めるつくば市の生涯学習についての大局的な議論につながった。
成果		・第3次つくば市生涯学習推進基本計画に位置付けられた事業の令和5年度実績の評価を実施し、確実な進捗が確認できた。 ・第4次計画策定に向けた準備を始めた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	844 つくば人間学講座										
予算科目	01-100501-14		生涯学習推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課		
市長公約									係名	生涯学習推進係	
戦略プラン										新規・継続	継続
										事業分類	自治事務（任意）
										事業体制	職員のみ
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画								事業期間	毎年度	
根拠法令等									SDGs	04質の高い教育をみんなに	
										10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民									
目的	文化創造の一助及び生涯学習の推進を図る。									
概要 (取組内容)	実行委員会が講座の内容・講師選定など、企画全般を行い、市と協働で講座を開催する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	364	375	500	564	564	
	決算額	(千円)	295	214	355	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	295	214	355	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	0	1,475	1,727	1,727	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.00	0.20	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	11.75	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報誌、チラシ配布、つくば市ホームページ等での情報周知
企画・立案、計画	市民を含む実行委員会において講座内容、講師選定などの企画全般を行った。
実行	実行委員会が当日の運営を行った。
評価、検証	参加者へのアンケート実施

指標の推移

1	指標名	講座参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	237.0	225.0	274.0	295.0	140.0	95.0
	指標の概要	令和3年度は、会場開催及びオンライン配信の合計参加者数。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		実行委員会による講座の内容検討や講師選定のもと講座を3回開催し、幅広いテーマを設定することで参加者から高い満足度を得ることができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		テーマの設定等をさらに工夫し、参加者数を増やす。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	847 市民研修センター管理運営事業									
予算科目	01-100501-15 生涯学習施設管理に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課			
市長公約						係名	社会教育係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	指定管理者			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	市民
目的	市民及び市内の企業に勤務する者に生涯学習の機会を提供し、もって教育の振興及び文化の向上に寄与する。
概要 (取組内容)	利用者が快適に施設を利用できるよう、指定管理者制度を活用し、適切な施設の維持管理、施設の特性を生かした自主事業の実施など、民間活力を用いた施設運営を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	21,420	28,896	32,609	32,911	32,911	
	決算額	(千円)	23,052	28,896	31,350	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	23,052	28,896	29,776	-12	-12
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	1,574	12	12
人件費	人件費計	(千円)	2,043	2,072	2,182	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	5.50	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	施設利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	35,000.0	35,000.0	35,000.0	35,000.0	35,000.0	35,000.0
	実績	35,003.0	12,888.0	14,558.0	21,592.0	25,362.0	27,161.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		利用者数は順調に伸びた。施設の花の植替えを地域の方が積極的に行うなど、地域住民と良好な関係を築き地域の活性化に取り組むことができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	848 さくら民家園施設管理事業									
予算科目	01-100501-15 生涯学習施設管理に要する経費					担当部課 係名	教育局生涯学習推進課			
市長公約							社会教育係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市立中央公園さくら民家園管理規則					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	市民
目的	郷土に対する理解を深める環境・憩いの環境を提供し、伝統文化の継承に寄与する。
概要 (取組内容)	日常的な清掃管理及び来場者への対応等の委託と団体利用者・催事等への貸出し、ひな人形の展示等を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	7,042	8,169	5,061	0	0	
	決算額	(千円)	6,430	7,086	7,354	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,430	7,086	7,354	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,724	2,083	7,282	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.30	1.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	4.50	22.50	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	来園者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0
	実績	7,705.0	4,058.0	5,122.0	7,040.0	5,541.0	11,761.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		中央公園やさくら民家園の特色や趣を十分に活用するため、視認性の向上や園内へのアプローチ動線の見直しを行った。
成果		業務委託により、清掃や植栽管理、法定点検を行い、施設の適切な管理ができた。 魅力度向上の取組として、さくら民家園で試験的にかき氷の販売を行い、来場者数を大幅に増やすことができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	市民に広く知られる魅力的な施設として、教育目的のみならず幅広く利活用が図られるよう、その維持管理は、中央公園として一体的に運営していくことが望ましい。（令和7年度から公園・施設課へ移管）
改善目標		

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－ （令和7年度から公園・施設課へ移管）

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	849 青少年健全育成事業									
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費					担当部課 係名	教育局生涯学習推進課			
市長公約							青少年教育係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	茨城県青少年の健全育成等に関する条例、つくば市青少年相談員に関する要項等					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	青少年
目的	未来のつくば市を担う青少年が、健やかにたくましく成長できるようにする。
概要 (取組内容)	青少年相談員が中心となり、学校や青少年育成団体等と連携し、青少年の非行防止や青少年育成の各種事業を展開する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,761	3,161	3,168	3,170	3,170	
	決算額	(千円)	1,913	1,896	1,899	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,913	1,896	1,899	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,767	2,072	2,168	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	あいさつ・声かけ運動実施数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	3,000.0	3,000.0
	実績	120.0	609.0	1,368.0	2,878.0	3,212.0	3,203.0
	指標の概要	青少年相談員各支部単位で実施したあいさつ・声かけ運動実施数を目標値としていたものを、令和5年度から、青少年相談員個人で実施したあいさつ・声かけ運動実施数に変更					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		あいさつ・声かけ運動、「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」の普及啓発活動並びに社会環境健全化活動を実施した。 各月1回程度、支部長会議を実施し、各支部と情報共有及び連携を図ることができた。 「青少年の健全育成に協力する店」の登録活動など青少年育成の活動を推進することができた。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	850 青少年を育てるつくば市民の会補助									
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費					担当部課 係名	教育局生涯学習推進課			
市長公約							青少年教育係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市青少年を育てるつくば市民の会補助金交付要綱					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	青少年育成団体									
目的	市民総ぐるみ運動による青少年育成団体を支援し、青少年健全育成の推進を図ることを目的とする。									
概要 (取組内容)	青少年の健全育成事業を展開する団体（青少年を育てるつくば市民の会）に対し補助金を交付し、青少年の健全育成活動の推進を図る。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額	(千円)	2,015	2,015	2,015	2,015	2,015
	決算額	(千円)	2,015	2,015	2,015	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	2,015	2,015	2,015	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,405	1,382	1,445	1,382	1,382
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	「家庭の日」 絵画・ポスターコンクール来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
	実績	381.0	64.0	141.0	215.0	204.0	0.0
	指標の概要	令和2年度から学校での夏休みの課題に含まず、各個人で参加する形態になっている。コンクール会場を令和6年度からイーアスつくばに変更し、来場者数の把握が難しいため、令和6年度から本指標を廃止する。					

2	指標名	「家庭の日」 絵画・ポスターコンクール応募作品数 (点)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	250.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	223.0
	指標の概要	市内小中学校等から応募のあった作品点数（ポスターコンクール来場者数の把握が難しくなったため、新たな活動結果指標として令和6年度から本指標を追加する。）					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		青少年を育てるつくば市民の会が行う活動の支援を図り、地域社会で青少年を健全に育成する機運を高めることができた。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	851 つくば市子ども会育成連合会補助									
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課			
市長公約						係名	青少年教育係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	補助金（直接）			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市子ども会育成連合会補助金交付要綱					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	青少年育成団体									
目的	つくば市子ども会育成連合会の運営の安定化を図り、その発展に寄与する。									
概要 (取組内容)	つくば市子ども会育成連合会に対し補助金を交付し、団体の運営の安定化を図る。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,240	1,240	1,240	1,240	1,240	
	決算額	(千円)	168	690	1,088	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	168	690	1,088	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	1,382	1,445	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	会員数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0
	実績	1,312.0	1,180.0	917.0	866.0	842.0	756.0
	指標の概要						

2	指標名	交付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	3.0
	指標の概要	令和5年度から追加					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		異年齢の集団による仲間づくり活動や、地域の保護者と共に行う活動を通して、地域コミュニティ構築の一翼を担えた。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	852 二十歳の集い開催事業（旧：成人式開催事業）										
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費					担当部課 係名	教育局生涯学習推進課 青少年教育係				
市長公約											
戦略プラン										新規・継続	継続
										事業分類	自治事務（任意）
										事業体制	職員のみ
個別計画						事業期間	毎年度				
根拠法令等						SDGs	04質の高い教育をみんなに				
	10人や国の不平等をなくそう										

事業の概要

対象	つくば市にゆかりのある二十歳を迎える方
目的	次世代のつくば市を担う二十歳の方の門出を祝い、社会の一員としての自覚と責任感を促す機会とする。
概要 （取組内容）	式典内容を企画し、当日の運営に参画する二十歳の方による実行委員会を立ち上げる。 広報紙、ホームページへの掲載、対象者への案内通知などの広報活動を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	6,418	7,010	6,960	5,505	5,505	
	決算額	(千円)	5,736	5,604	5,988	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,736	5,604	5,988	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,810	6,907	7,226	6,907	6,907	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報紙等での情報発信
企画・立案、計画	二十歳の集い参加対象者による実行委員会において式典を企画
実行	二十歳の集い参加対象者による実行委員会において式典の進行等を実施
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,900.0	1,900.0
	実績	1,844.0	0.0	1,621.0	1,828.0	1,830.0	1,925.0
	指標の概要	令和2年度は中止、令和3年度は2日間、各日2部制で分散開催 令和5年度から、実績に鑑み目標値を変更					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		二十歳の方々で実行委員会を組織し、自ら企画・運営する二十歳の集いを開催することができた。式典中も、二十歳という自覚をもった行動により、滞りなく式典を進行することができた。
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	853 青少年体験学習事業										
予算科目	01-100501-17 青少年健全育成に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課				
市長公約							係名	青少年教育係			
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画							事業期間	毎年度			
根拠法令等							SDGs	04質の高い教育をみんなに			
	10人や国の不平等をなくそう										

事業の概要

対象	青少年
目的	青少年に自主的な活動や体験の場を提供し、青少年の自己肯定感、自己有用感及び社会力の育成を図る。
概要 (取組内容)	市内在住在学の中高生を対象に企画募集し、青少年を中心とした地域交流・多世代間交流の体験学習を実施する。また、青少年の健全育成に資する団体の自主活動を支援、促進する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,208	1,070	924	902	902	
	決算額	(千円)	393	375	401	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	393	375	401	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,086	2,072	2,168	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、チラシ等での情報発信
企画・立案、計画	－
実行	－
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	青少年体験学習事業参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	160.0	160.0	24.0	160.0	160.0	160.0
	実績	137.0	24.0	0.0	108.0	126.0	54.0
	指標の概要	令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策を講じた上で、参加者を絞って実施予定としたが、新型コロナウイルス感染症蔓延防止措置発令のため、事業を中止した。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		体験事業について周知するため、市内高校を訪問し、企画の趣旨等を説明した。
成果		青少年の健全育成を図り、子どもたちが生きる力を育む上で有益な体験事業への参加を促進し、社会力を育成することができた。
課題	業務	体験学習事業の企画募集について応募・実現件数が伸び悩んでいるため、事業内容の再考が必要である。
	組織、予算等	—
改善目標		体験活動の更なる周知を図るとともに、企画募集については募集方法や実施方法についてより有効な方法を検討し、参加者の増加を図る。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	870 障害者の生涯学習支援事業											
予算科目	01-100501-14		生涯学習推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課			
市長公約									係名	生涯学習推進係		
戦略プラン										新規・継続	新規	
										事業分類	自治事務（任意）	
										事業体制	職員のみ	
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画								事業期間	毎年度		
根拠法令等									SDGs	04質の高い教育をみんなに		
										10人や国の不平等をなくそう		

事業の概要

対象	障害者									
目的	障害者の生涯にわたる多様な学びの充実を図る。									
概要 (取組内容)	第3次つくば市生涯学習推進基本計画の施策の柱である「誰一人取り残さない生涯学習」という観点から、文化芸術やスポーツなど、障害者へ多様な学びの機会を提供する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	291	388	396	314	314	
	決算額	(千円)	100	14	174	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	100	14	174	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	2,085	1,465	1,727	1,727	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.20	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	5.00	8.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシ配布による情報周知
企画・立案、計画	市内の障害者教育機関と企画段階から協働し、意見を反映させた。
実行	-
評価、検証	参加者へのアンケート実施

指標の推移

1	指標名	講座参加者の満足度 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	0.0	100.0	100.0	100.0	94.0	94.0
	指標の概要	アンケート調査で、講座内容に満足/どちらかといえば満足と回答した人の割合					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		市内の障害者教育機関と協働し、参加者の意向を踏まえながら卓球バレー教室を実施し、参加者の高い満足度を得ることができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	095 社会力講座事業										
予算科目	01-100501-14		生涯学習推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課		
市長公約									係名	生涯学習推進係	
戦略プラン										新規・継続	新規
										事業分類	自治事務（任意）
										事業体制	一部委託
個別計画									事業期間	毎年度	
根拠法令等									SDGs	04質の高い教育をみんなに	
	10人や国の不平等をなくそう										

事業の概要

対象	申込希望者									
目的	第3次つくば市生涯学習推進基本計画の施策の柱である、社会力を持った人材の育成をするため、講演会や実習等を実施する講座を開催する。									
概要 (取組内容)	社会力を持った人材の育成について、社会力への気付き、社会力を持った人材を活かしていくコーディネーターの育成等多様な観点から講座等を展開していく。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	873	910	1,037	935	935	
	決算額	(千円)	655	716	800	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	655	716	800	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,136	2,851	3,016	2,885	2,885	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	38.00	36.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	講師となる市民団体との講座実施前の打合せ
実行	参加者へのアンケート実施
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	講座開催数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	0.0	0.0	4.0	5.0	5.0	5.0
	指標の概要	社会力に関連する講座の開催数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和6年度は前年度に引き続き、実際の社会力をいかして活躍する市民活動団体の活動に参加して学ぶ「1日活動体験参加」を講座に盛り込んだ。
成果		社会力の育成を目的とした講座開催4年度目として、社会力を生かして地域で活動する際の具体的なスキル（広報力等）にスポットを当てたり、つくば市内で活動する教育に関係した市民活動団体での1日活動体験参加を行ったりすることで、実践的な内容による社会力の育成を全5回の講座をとおして行うことができた（参加者89人）。
課題	業務	「大人のインターンシップ」と称して一日活動体験参加を軸として講座を行ったが、実践型の講座となるとハードルを高く感じてしまうためか、参加者が少なかった。
	組織、予算等	特になし
改善目標		- 参加しやすいテーマを設定し実践的な内容を加えていく。 - つくば市市報、ホームページ、チラシを主として効果的な広報を行い幅広く呼び掛けていく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	101 コミュニティ・スクール導入事業									
予算科目	01-100501-20		コミュニティ・スクールに要する経費				担当部課	教育局生涯学習推進課		
市長公約							係名	地域連携係		
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	特になし						事業期間	毎年度		
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律						SDGs	04質の高い教育をみんなに		

事業の概要

対象	つくば市内小中一貫型小学校、中学校及び義務教育学校									
目的	保護者や地域住民が学校運営に参画し、学校と地域が力を合わせることによって、それぞれの立場で主体的に子供たちの成長を支えていく学校づくりを進めるためコミュニティ・スクールを段階的に導入する。									
概要 (取組内容)	1つの学園に対し3年度のスケジュールで導入を行っていく。初年度は立ち上げ準備を行い、2年度目に準備組織としてコミュニティ・スクール推進会議を開催し、3年度目にコミュニティ・スクール協議会を設置し本格的な運営を行っていく。令和7年度末を目途に市内全学園での導入を目指す。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	692	5,369	9,930	15,851	15,851	
	決算額	(千円)	242	1,744	3,439	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	242	1,744	3,439	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,724	10,850	11,340	10,850	10,850	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	201.80	201.80	201.80	201.80
		会計年度任用職員有無	(一)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの情報発信、事業理解のための動画作成と公開、委員等向け研修会の開催
企画・立案、計画	コミュニティ・スクール協議会における地域学校協働活動の検討
実行	地域の保護者や住民を含めての説明会や会議を開催
評価、検証	説明会及び研修会後のアンケートの実施

指標の推移

1	指標名	導入学園数 (学園)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	1.0	9.0	15.0
	実績	0.0	0.0	0.0	1.0	9.0	15.0
	指標の概要	コミュニティ・スクール協議会が設置及びコミュニティ・スクール推進会議が開催された学園数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		出前講座のメニューに「コミュニティ・スクールについて」を追加し、地域住民や管理職以外の教職員に対し、より効果的な広報活動に努めることができた。導入準備学園に対しても、事業に関する説明会や研修会を開催することで、次年度以降を見据えた事業の共通認識を図ることができた。
成果		令和6年度は、法に基づく「コミュニティ・スクール協議会」を新たに8学園に設置したことに加え、本格導入の前段階としての「コミュニティ・スクール推進会議」を6学園で開催することができた。コミュニティ・スクール協議会及び推進会議では、様々な視点から熟議がなされ、具体的な地域学校協働活動につなげることができた。
課題	業務	地域住民やコミュニティ・スクール協議会や推進会議にかかわっていない方たちの制度への理解や周知を図る必要がある。
	組織、予算等	導入学園数が多くなることに応じて事務量が増加し、内容が複雑化することが予想されるため、予算の増額や人員の確保に努める必要がある。
改善目標		コミュニティ・スクール事業について積極的に知ろうとする人向けだけではなく、関心が薄い人に対しても市から定期的に情報発信をすることで制度の周知を図る。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	159 特別教室市民利用事業									
予算科目	01-100501-14 生涯学習推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課			
市長公約						係名	生涯学習推進係			
戦略プラン						新規・継続	新規			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市学校開放条例					SDGs	04質の高い教育をみんなに			
							10人や国の不平等をなくそう			

事業の概要

対象	つくば市民									
目的	学校教育法（昭和22年法律第26号）第137条の規定に基づき、学校施設を学校教育に支障のない範囲において開放し、市民の利用に供することにより、生涯学習及びスポーツの振興を図ること									
概要 (取組内容)	5名以上であり、かつ、つくば市に在住、在勤、在学する市民が過半数である団体に対して、つくば市立小学校の一部の学校の特別教室を申請に基づいて貸し出す。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	1,113	1,195	1,195	
	決算額	(千円)	0	0	575	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	575	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	2,268	2,169	2,169	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	40.00	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	学校開放を実施している学校数 (校)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
	指標の概要	特別教室の学校開放事業を実施している学校数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		市民の生涯学習の振興を図ることを目的とした学校開放事業は令和5年度より開始し、初年度は新設校である研究学園小学校、香取台小学校の2校の特別教室（家庭科室、図工室、音楽室等）を開放した。令和6年度は、新たにみどりの南小学校を開放した。利用回数も昨年度の18回から大幅に増加し、令和6年度は63回となった。
課題	業務	令和8年度開校予定の新設校でも特別教室の開放を予定しており、関係各所との連携を行い開放に向けた準備を行う。
	組織、予算等	特になし
改善目標		特別教室の鍵の貸出、利用後の巡回方法を効率化する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	845 出前講座事業									
予算科目	01-100501-14		生涯学習推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約									係名	生涯学習推進係
戦略プラン	Ⅱ-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進					新規・継続	継続
									事業分類	自治事務（任意）
									事業体制	職員のみ
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画							事業期間	毎年度	
根拠法令等								SDGs	04質の高い教育をみんなに	
									10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	生涯学習の推進を図ると共に、市民の市政に関する理解を深め、もってまちづくりへの参加の促進に寄与する。
概要 (取組内容)	市民の学習会や集会等に市職員が講師として出向き、市の業務や施策に関する講座等を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	94	145	473	338	338	
	決算額	(千円)	26	98	115	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	26	98	115	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	2,795	2,941	2,812	2,812	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	13.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページでの情報発信及びつくば市公共施設におけるポスターやガイドブックの設置
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	講座受講者に向けたアンケート実施

指標の推移

1	指標名	出前講座参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,500.0	5,500.0	4,900.0	5,100.0	5,300.0	5,500.0
	実績	4,080.0	562.0	941.0	1,578.0	4,503.0	6,691.0
	指標の概要	出前講座を受講した参加者の人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		つくば市ホームページのレイアウト変更を行ったり、広報紙に生涯学習の特集記事を作成し出前講座についても掲載した。 また、市の事業を積極的に市民に理解してもらえよう、全庁的に新規講座の作成を呼びかけた。
成果		広報紙への掲載方法を工夫するとともに、ガイドブックをわかりやすく表示するなどにより、前年度と比較して、大きく受講者数を増やすことができた。
課題	業務	引き続き企業や団体等による活用を推進していく必要がある。
	組織、予算等	-
改善目標		積極的に企業、団体等に広報活動を展開し、利用回数を増やしていく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	846 生涯学習指導者情報提供事業									
予算科目	01-100501-14		生涯学習推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約									係名	生涯学習推進係
戦略プラン	Ⅱ-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進					新規・継続	継続
									事業分類	自治事務（任意）
									事業体制	職員のみ
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画								事業期間	毎年度
根拠法令等									SDGs	04質の高い教育をみんなに
										10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市民
目的	市民の生涯学習意欲を満たす。地域全体が持つ能力を活かした学習機会の充実を図る。
概要 (取組内容)	生涯学習指導者情報の登録を行い、市民の要望に応じた生涯学習指導者情報を提供をする。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	96	191	97	97	
	決算額	(千円)	0	58	115	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	58	115	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	1,397	1,470	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	6.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページによる指導者情報の発信
企画・立案、計画	指導者からの打診による登録者リストの登録
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	情報提供数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
	実績	64.0	45.0	10.0	35.0	23.0	21.0
	指標の概要	電話やメール等で紹介した生涯学習指導者の件数（廃止）。市ホームページで指導者の連絡先や指導者自身のSNSアカウントを公開しており、事業の成果指標として適さなくなったため。					

2	指標名	ホームページビュー数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17,040.0
	指標の概要	指導者情報の提供は、すべてつくば市ホームページ上で行っており、関連ページのビュー数が活動結果指標として適切であり、本指標を追加する。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		- 指導者登録の入力項目の整理やホームページの構成を見直し、検索性を向上させた。 - 現段階で最も適切な指標として、市ホームページの指導者情報に関するページのビュー数を成果指標に追加した。
成果		- 市のSNSなどに指導者の新規登録を促す投稿を行い、昨年度よりも積極的な周知を図った。 - 新規登録数は15人、6年度末の指導者登録数は92人となった。
課題	業務	より多くの方に新規登録をしてもらえるよう案内を改善していく必要がある。
	組織、予算等	-
改善目標		チラシ・ポスターを交流センター等の施設に配布依頼するなど引き続き様々な広報媒体を利用していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	806 つくば科学出前レクチャー事業									
予算科目	01-100501-16		科学教育推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約	31-2						係名	生涯学習推進係		
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成					新規・継続	継続
									事業分類	自治事務（任意）
									事業体制	一部委託
個別計画	特になし							事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし							SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	児童・生徒・教諭・保護者、研究機関の研究員
目的	最先端科学技術都市としての特性をいかし、大学や研究機関等の協力を得て、科学教育の推進を図る。
概要 (取組内容)	学校等の希望により、事前に登録した研究機関の研究員等と連絡調整し、現役研究員等を専門テーマの講師として派遣する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	142	414	352	511	511	
	決算額	(千円)	39	159	95	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	39	159	95	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,824	2,866	2,978	2,206	2,206	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	40.75	42.50	35.00	55.00	55.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	市内研究機関等から講座及び講師情報の提供を受け、講座一覧を作成
実行	市内研究機関等が独自に工夫し、児童生徒に講座を実施
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	講座参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0
	実績	793.0	0.0	61.0	817.0	1,657.0	3,975.0
	指標の概要	つくば科学出前レクチャー講座の参加者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		学校と研究機関の事務手続を簡便化するため業務フローを見直し、周知期間を設け令和7年度から実施する。
成果		学校長会での周知活動等の手段や学校への広報回数等の面で積極的な広報活動を展開した結果、令和6年度は実施回数が45回となり、前年度と比較して参加者数を大幅に増やすことができた。
課題	業務	講座一覧の更新作業や研究機関側の担当者や講師の確認作業を年度末と年度初めに2回行っているが、研究機関側にとっても業務負担となっている。
	組織、予算等	-
改善目標		講座情報の更新作業について、手順や確認内容の見直しを行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	807 つくばちびっ子博士事業									
予算科目	01-100501-16		科学教育推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約									係名	生涯学習推進係
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成					新規・継続	継続
									事業分類	自治事務（任意）
									事業体制	一部委託
個別計画								事業期間	毎年度	
根拠法令等								SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	全国の小中学生									
目的	最先端科学技術都市としての特性を生かし、大学や研究機関の協力を得て、子どもたちに科学技術に触れる機会を提供し、楽しみながら科学への興味や関心を高めさせる。									
概要 (取組内容)	市内の協力研究機関等を見学するか、ホームページから動画を視聴し、確認クイズの正解を記入する。夏休み期間終了後、結果に応じて最優秀ちびっ子博士・優秀ちびっ子博士・ちびっ子博士に認定し、記念品を授与する。対象者は、全国の小中学生。令和6年度よりメインコンテンツをデジタル化する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,249	10,195	16,634	12,561	12,561	
	決算額	(千円)	2,201	7,109	13,937	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,201	7,109	13,937	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,077	4,751	4,048	3,188	3,188	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.60	0.50	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	144.25	250.00	175.00	175.00	175.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	市内研究機関等からの応募により、見学施設や動画公開施設を決定
実行	市内研究機関等の運営により、期間中の公開やイベントを実施
評価、検証	参加者へのアンケート実施

指標の推移

1	指標名	パスポート提出者数（デジタルパスポート含む）（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,480.0	4,500.0	5,000.0	6,000.0	6,000.0	6,000.0
	実績	5,268.0	0.0	2,335.0	2,112.0	3,002.0	4,214.0
	指標の概要	つくばちびっ子博士パスポートを提出した人数（デジタルワールド参加者を含む）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		・パスポートをデジタル化したことにより、採点作業が不要になり格段に作業時間が削減できた。 ・周知活動やパスポートのデジタル化により、前年度より参加者数を上回ることができた。 ・参加実績データを学校と共有し、2校のモデル校でデータ活用授業を展開し新たな学びにつなげた。
成果		・全国の児童生徒を対象とした「つくばちびっ子博士2024デジタルワールド」事業を実施。児童生徒が所持する学習者用端末等で参加し、現地掲出物や動画で出題されるクイズに答える形態をとった。 ・現地見学者数50,832人、パスポート提出者数1,672人、デジタルワールド参加者数2,542人。 ・デジタルワールドの利用データを活用し、モデル校において出前授業や現地見学を展開した。
課題	業務	・引き続き参加者数を伸ばしていく。 ・授業でちびっ子博士の参加に関するデータの活用を発展させる。 ・研究機関等との連絡調整や動画作成等の業務負担が大きい。
	組織、予算等	-
改善目標		・参加者数を増やすとともに、学校と協力してデータを活用した取組を発展させる。 ・紙のパスポートを廃止し専用サイトへの活用を促進し利便性の向上を図るとともに、印刷物作成・配布等の業務負担の軽減を目指す。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	808 つくば科学フェスティバル事業									
予算科目	01-100501-16		科学教育推進に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課	
市長公約	31-2							係名	生涯学習推進係	
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成					新規・継続	継続
									事業分類	自治事務（任意）
									事業体制	一部委託
個別計画								事業期間		
根拠法令等								SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	児童・生徒、研究機関の研究員									
目的	青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験することにより、楽しみながら科学や理科への興味・関心を高めてもらう。									
概要 (取組内容)	市内の各学校、高校、大学、研究機関等がつくばカピオを会場に科学実験や科学工作教室などを出展。主に青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験してもらい、楽しみながら科学や理科への興味・関心を高めさせるイベントを開催する。令和4年度以降、隔年度の開催とする。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	7,356	0	10,228	0	10,228	
	決算額	(千円)	0	0	7,949	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	7,949	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,319	2,763	6,995	2,763	6,216	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.40	0.90	0.40	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	225.75	0.00	198.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	無	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報誌、チラシ配布、つくば市ホームページ等での情報周知
企画・立案、計画	市内研究機関や学校等から企画を募る。
実行	市内研究機関や学校等が当日のブース運営を実施
評価、検証	－

指標の推移

1	指標名	来場者延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	17,000.0	17,000.0	17,000.0	17,000.0	0.0	12,000.0
	実績	16,808.0	0.0	0.0	10,495.0	0.0	6,321.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-①個性を伸ばし未来を切り拓く力を育む学校教育の創出) 来場者数、アンケート数、出展団体者数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		2年ぶりの開催であったが、多くの研究機関や学校、団体の協力により39のブースを設置して、盛大に開催することができた。 従来職員が行っていた資料の作成や記念品配布の一部を出展団体に依頼することにより、事務の効率化を図ることができた。
課題	業務	出展団体との調整を効率的かつ確実に行う必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標		出展団体との調整を確実に行うために、団体との密なコミュニケーション、スケジュールの共有等を行う。 万が一問題が発生した際には、事前にどのように対応するかを計画しておく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	842 家庭教育学級支援事業									
予算科目	01-100501-13 家庭教育支援に要する経費					担当部課	教育局生涯学習推進課			
市長公約							係名	社会教育係		
戦略プラン	Ⅲ-2	2	3	こどもの学習支援及び居場所支援の実施			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画	第3次つくば市生涯学習推進基本計画						事業期間	毎年度		
根拠法令等	特になし						SDGs	04質の高い教育をみんなに		
								10人や国の不平等をなくそう		

事業の概要

対象	市民
目的	家庭の教育力の向上を図り、子どもの健全な育成に役立てる。
概要 (取組内容)	家庭教育学級、家庭教育セミナーの開催。 社会教育指導員（会計年度任用職員）8人を生涯学習推進課に配置し、家庭教育学級の運営にあたり支援・助言を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	3,300	4,322	4,516	5,256	5,256	
	決算額	(千円)	1,056	2,983	1,619	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,056	2,983	1,619	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,767	6,227	4,336	6,907	6,907	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.90	0.60	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	4.50	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	家庭教育学級参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20,500.0	20,500.0	10,500.0	10,500.0	5,000.0	5,000.0
	実績	10,441.0	3,078.0	10,139.0	4,189.0	4,271.0	4,321.0
	指標の概要	乳児・幼児、市立幼稚園、市立小・中学校、義務教育学校、祖父母の家庭教育学級及び企業における家庭教育学級参加者数（目標値について、学級生数に基づく目標設定ではなく、実績に基づく目標値とした）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		家庭教育学級のチラシを各交流センターや保健センターにおいて配布したり、アプリ等で周知を行い認知度の向上に努めた。また、学校における家庭教育学級の開催に当たり、保護者の運営に対する不安や負担軽減のため、社会教育指導員のサポートを強化した。
成果		社会教育指導員のサポートの下、全ての幼稚園・学校において家庭教育学級を開催した。また企業へ出向き、働きながらも参加しやすいよう昼休み時間等を利用した講座を行い、あわせて個別の子育てに関する相談業務も行った。参加者同士の横のつながりを意識した講座形式を積極的に取り入れ、悩みの共有、連携強化を図り、家庭教育の振興に寄与した。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	自主企画・自主運営を前提とした家庭教育学級の在り方を、働く保護者が多い昨今の社会情勢を踏まえた運営方法に見直す必要がある。
改善目標		保護者が気軽に参加でき、子育てに関する悩みや不安を軽減できるような講座を開催する。また、講座の計画に当たっては、ニーズの把握に努め、より魅力的な講座を開催する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-